

特別支援教育部会	
研究課題 ○通常学級における個別の教育的配慮を要する児童生徒一人一人のニーズに応える教育的支援はどうか	
研究内容	研究キーワード
1. 通常学級における、学習に困難のある児童生徒への支援	○読み・書き・計算 ○学習準備の困難、忘れ物など ○注意散漫、離席、おしゃべり ○児童生徒の保護者の共感的理解のあり方
2. 通常学級における、社会性の発達の遅れやコミュニケーションに障がいがあり、主に集団での生活場面に困難のある児童・生徒への支援	○被虐待児の理解と支援 ○ルールを理解 ○自傷、他害 ○破壊行為 ○こだわりなど ○児童生徒の保護者の共感的理解のあり方
3. 通常学級における特別支援を要する児童・生徒の校内支援体制や関係機関との連携	○就学指導・進路指導(幼・小・中・高の連携) ○医療機関など関係機関との連携のあり方 ○教育相談のあり方 ○担任、コーディネーターとしての役割 ○学校の支援体制
登録に関わる留意事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記1～3のいずれかで登録。集合時刻、移動距離などを考慮して南（恵庭）と北（石狩）の2カ所開催にします。</li> <li>・次年度は分科会ごとのレポート交流と、高等支援学校の先生を招いての講演会を行います。レポートについては、個人・グループ・学校いずれも可ですが、全員必ず作成に携わってください。</li> <li>・特別支援学級の先生については、通常学級における支援についてのアドバイスなどをいただければと考えております。</li> </ul>	